



教育は
未来へつなぐ
希望の輪

2025年10月24日（金）
愛知県教育委員会 特別支援教育課
指導グループ
担当 加納、鳥居
内線 3932、3933
ダイヤルイン 052-954-6798

令和8年度愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者の募集について

愛知県教育委員会では、令和8年度愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者の募集について、次のとおり決定しましたので、お知らせします。

各特別支援学校の募集人員は4ページから6ページに記載しています。

1 応募資格

別表1のとおりです。

2 募集人員

別表2のとおりです。

3 入学願書等

(1) 入学願書等の交付

入学願書及び志願先の校長が必要と認める書類は、志願先の学校において交付します。

(2) 受付期間

令和8年2月4日（水）から令和8年2月10日（火）まで〔高等特別支援学校及び豊川特別支援学校本宮校舎、大府もちのき特別支援学校桃花校舎（以下「本宮校舎」、「桃花校舎」といいます。）については、令和8年1月8日（木）から令和8年1月15日（木）まで〕の午前9時から午後4時まで（ただし、土曜日、日曜日及び休日を除く）。

(3) 受付場所

志願先の学校

4 入学者の選考

(1) 選考内容

区 分	選 考 内 容
幼稚部	ア 観察及び検査（知能、運動機能、身辺自立、障害の程度等） イ 保護者との面接 ウ 健康診断 エ その他校長が必要と認める事項
高等部	ア 学力検査 イ 面接 ウ 健康診断 エ その他校長が必要と認める事項

（注） 学力検査及び健康診断については、校長が必要ないと認めるときは実施しません。

(2) 選考期日

令和8年2月17日（火）

ただし、高等特別支援学校及び本宮校舎、桃花校舎については令和8年1月27日（火）です。

(3) 選考会場

入学願書等を提出した学校

5 選考結果の発表

令和8年2月27日（金）〔高等特別支援学校及び本宮校舎、桃花校舎については、令和8年2月3日（火）〕に選考会場の学校において合格者の発表を行うとともに、本人又は保護者に通知します。

6 その他

(1) 以上のほか、詳細は志願先の学校に問い合わせてください。

(2) 高等部訪問教育については、関係の校長に別途通知します。

別 表 1

学校種別	部・科		修業年限	応 募 資 格
盲 学 校	幼 稚 部		満3歳児 3年 満4歳児 2年 満5歳児 1年	視覚障害者で、満3歳児、満4歳児又は満5歳児
	高 等 部	本 科	3 年	視覚障害者で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
		専攻科	3 年	視覚障害者で、特別支援学校の高等部若しくは高等学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
聾 学 校	幼 稚 部		満3歳児 3年 満4歳児 2年 満5歳児 1年	聴覚障害者で、満3歳児、満4歳児又は満5歳児
	高 等 部	本 科	3 年	聴覚障害者で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
		専攻科	2 年	聴覚障害者で、特別支援学校の高等部若しくは高等学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
知 的 障 害 特別支援学校	幼 稚 部		満4歳児 2年 満5歳児 1年	知的障害者で、満4歳児又は満5歳児
	高 等 部		3 年	知的障害者で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの。ただし、高等特別支援学校及び桃花校舎、本宮校舎については、知的障害の程度が比較的軽いもので、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
肢体不自由 特別支援学校	幼 稚 部		満4歳児 2年 満5歳児 1年	肢体不自由者で、満4歳児又は満5歳児
	高 等 部		3 年	肢体不自由者で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
病 弱 特別支援学校	高 等 部		3 年	病弱者（身体虚弱者を含みます。）で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの

備 考 応募資格中「卒業したもの」には「令和8年3月卒業見込者」を含みます。

別 表 2

1 幼 稚 部

学 校 名	年齢区分	募 集 人 員
愛 知 県 立 名 古 屋 盲 学 校	3 歳 児	約5人
同 岡 崎 盲 学 校	3 歳 児	約5人
同 千 種 ろう 聾 学 校	3 歳 児	約13人
同 千 種 ろう 聾 学 校 ひ が し う ら 校 舎	3 歳 児	約8人
同 豊 橋 ろう 聾 学 校	3 歳 児	約5人
同 岡 崎 ろう 聾 学 校	3 歳 児	約10人
同 一 宮 ろう 聾 学 校	3 歳 児	約5人
(知的障害教育) 同 春日台特別支援学校	4 歳 児	約5人
(肢体不自由教育) 同 一 宮 特 別 支 援 学 校	4 歳 児	約9人
合 計		約65人

備 考 盲学校及び^{ろう}聾学校の4歳児、5歳児並びに特別支援学校の
5歳児募集については若干人とします。

2 高 等 部

学 校 名	科	学科	募集人員
愛知県立名古屋盲学校	本 科	普通科	約11人
		保健理療科	約8人
	専攻科	理療科	約8人
		保健理療科	約8人
同 岡崎盲学校	本 科	普通科	約8人
		保健理療科	約8人
	専攻科	理療科	約8人
小 計			約59人
同 名古屋聾学校	本 科	普通科	約14人
		生活デザイン科	約8人
		インテリア科	約8人
		機械制御科	約8人
	専攻科	情報ビジネス科	約8人
		生活デザイン科	約8人
		インテリア科	約8人
		機械制御科	約8人
同 豊橋聾学校	本 科	普通科	約8人
同 岡崎聾学校	本 科	普通科	約11人
同 一宮聾学校	本 科	普通科	約11人
小 計			約100人
(知的障害教育) 同 みあい特別支援学校	本 科	普通科	約56人
(同) 同 一宮東特別支援学校	本 科	普通科	約35人
(同) 同 瀬戸つばき特別支援学校	本 科	普通科	約51人
(同) 同 半田特別支援学校	本 科	普通科	約51人
(同) 同 春日台特別支援学校	本 科	普通科	約43人
(同) 同 豊川特別支援学校	本 科	普通科	約56人
(同) 同 豊川特別支援本宮校舎	本 科	普通科	24人
(同) 同 安城特別支援学校	本 科	普通科	約59人

学 校 名	科	学科	募集人員
(同) 同 いなざわ特別支援学校	本科	普通科	約59人
(同) 同 大府もちのき特別支援学校	本科	普通科	約35人
(同) 同 大府もちのき特別支援 桃花校舎	本科	普通科	24人
(同) 同 佐織特別支援学校	本科	普通科	約43人
(同) 同 三好特別支援学校	本科	普通科	約70人
(同) 同 春日井高等特別支援学校	本科	産業科	48人
(同) 同 豊田高等特別支援学校	本科	産業科	48人
小 計			約702人
(肢体不自由教育) 同 名古屋特別支援学校	本科	普通科	約26人
(同) 同 港 特別支援学校	本科	普通科 商業科	約29人 約8人
(同) 同 豊橋特別支援学校	本科	普通科	約36人
(同) 同 岡崎特別支援学校	本科	普通科	約17人
(同) 同 一宮特別支援学校	本科	普通科	約20人
(同) 同 ひいらぎ特別支援学校	本科	普通科	約11人
小 計			約147人
(知肢併置) 同 小牧特別支援学校	本科	普通科	約41人
(同) 同 にしお特別支援学校	本科	普通科	約54人
小 計			約95人
(病弱教育) 同 大府特別支援学校	本科	普通科	約11人
小 計			約11人
合 計			約1114人

〔参考１〕 令和８年度名古屋市立特別支援学校高等部の入学者募集について

学 校 名	科	学 科	募集人員
(知的障害教育) 名古屋市立西特別支援学校	本 科	普 通 科	約４８人
(同) 同 南特別支援学校	本 科	普 通 科	約９１人
(同) 同 天白特別支援学校	本 科	普 通 科	約４３人
(同) 同 守山特別支援学校	本 科	普 通 科	約６７人
		産 業 科	２４人
(同) 同 若宮高等特別支援学校	本 科	産 業 科	４０人

〔参考２〕 令和８年度豊橋市立くすのき特別支援学校高等部の入学者募集について

学 校 名	科	学 科	募集人員
(知的障害教育) 豊 橋 市 立 く す の き 特 別 支 援 学 校	本 科	普 通 科	約３５人
		産 業 科	８人

〔参考３〕 令和８年度瀬戸市立瀬戸特別支援学校光陵校舎高等部の入学者募集について

学 校 名	科	学 科	募集人員
(肢体不自由教育) 瀬戸市立瀬戸特別支援学校 光 陵 校 舎	本 科	普 通 科	約１４人

〔参考４〕 令和８年度刈谷市立刈谷特別支援学校高等部の入学者募集について

学 校 名	科	学 科	募集人員
(肢体不自由教育) 刈谷市立刈谷特別支援学校	本 科	普 通 科	１４人

〔参考５〕 令和８年度豊田市立豊田特別支援学校高等部の入学者募集について

学 校 名	科	学 科	募集人員
(肢体不自由教育) 豊田市立豊田特別支援学校	本 科	普 通 科	約１１人